

山名	平石峠～大和葛城山～水越峠		山行名	例会				
ルート	平石バス停～平石峠～大和葛城山～水越峠～水越峠バス停							
山行日	2018年7月21日		天候	晴れ				
参加者	リーダー：下坂 男性：土岐、杉原(入会希望者) 合計：4名		サブリーダー：平尾					
ルート概略図 			コースタイム					
			地名		時：分	地名		時：分
			平石バス停	集		大和葛城山 山頂	着	13:15
				発	9:25		発	13:23
			平石峠	着	10:00	水越峠	着	
				発	10:03		発	14:22
			岩橋山	着	10:52	水越峠 バス停	着	14:30
発	10:58	発						
持尾辻	着	11:43		着				
	発	12:05		発				
トイレ前	着	11:55		着				
	発	12:15		発				
山行報告 平石峠までの取り付き、下見のときは、第1回の平石峠から当麻寺駅までの道を逆に行ったのですが、遠いので、平石バス停から歩くことにしました。スマホのYAMAPアプリを見ながらだったのですが、途中から沢沿いの道になり、まさに雲のような蚊を引き連れて歩いていくことになりました。 平石峠からは、さっそくダイトレらしく木の階段です。岩橋山はまったく眺望無いのですが、少し休憩。岩橋峠へ下り、そこから持尾辻へ登ります。ここにも石板があり撮影をして次の休憩場所である、トイレ前へ。 そこでお昼ごはん。きれいに整備されている場所でいつもなら休憩している人がたくさんいるのですが、暑さのせいか我々だけでした。ゆったりと昼食を取らせていただきました。 そこからは、これでもかという階段の連続。ようやく山頂にたどり着くと、ご褒美の絶景が。風も強くなく、過ごしやすい天候でした。そして、少し下るとパラグライダーの発着場があり山頂とは反対側の東側の眺望が見られます。 その後は、下りとなり、調子よく行ける道程です。予定のバスよりも1時間早いバスに乗ることが出来る時間に水越峠へ着きました。 メンバーにも恵まれ、楽しく、調子よく行けた山行でした。杉原さんは、なかなかペース良く歩かれていたので、相当体力がおありだなと感じました。みなさん、お疲れさまでした。								
ヒヤリハット なし								

ダイヤモンドトレール 第2回 感想

平尾 繁和

ダイトレの第2回目は、富田林駅からバスで平石へ、前回の平石峠から岩橋山・葛城山を経て水越峠まで。ダイトレの名物木の階段の登りが、一番多いコース。連日 35 度を超す猛暑のせい、参加者は会員 1 名に一般参加各 1 名と少数。熱中症に注意し、ダイヤモンドトレールの標柱に出会うたびに水分補給をくりかえし、幸いコースは樹林の中で直射日光はなく、予想コースタイムよりかなり速いペースですすみました。登りの合間のヒノキ林のトラバースは、歩きやすく静かで、聞こえるのはニイニイゼミとウグイスの声のみで気持ちよく歩けました。山麓公園分岐から葛城山にかけてはこのルート最多の木々の階段の連続、CL の「楽しむしかない」の言葉に、一同階段上りに挑戦。数えてみたら 87、90、123、197・・・段ほどありました。予定より早く着いた葛城山頂も太陽が雲間に隠れ直射日光に晒されることも強風もなく眺望を満喫できました。ヒグラシがすでに鳴いていましたが、5 月に春山トレで来た時一面ツツジの咲いていた丘へ向かい、真っ青な空を背景に白い夏雲をながめたとき、夏山に来たという喜びを味わいました。CL 下坂さん、参加のみなさんありがとうございました。いよいよ次回 8 月は山の日、金剛山・中葛城山から紀見峠まで約 9 時間の長丁場の第 3 回です。



<平石峠>



<岩橋山>



<持尾辻>



<葛城山>



<水越峠>



<カワラナデシコ>



<ウツボグサ>



<オカトラノオ>



<ヒヨドリバナ>



<長い木の階段を>



<葛城山からの下り、展望箇所>



<葛城山頂>



<足の集合写真>